



ユニプレス株式会社

2016年度第3四半期決算報告



UNIPRES CORPORATION



2016年度第3四半期決算について

2016年度見通しについて



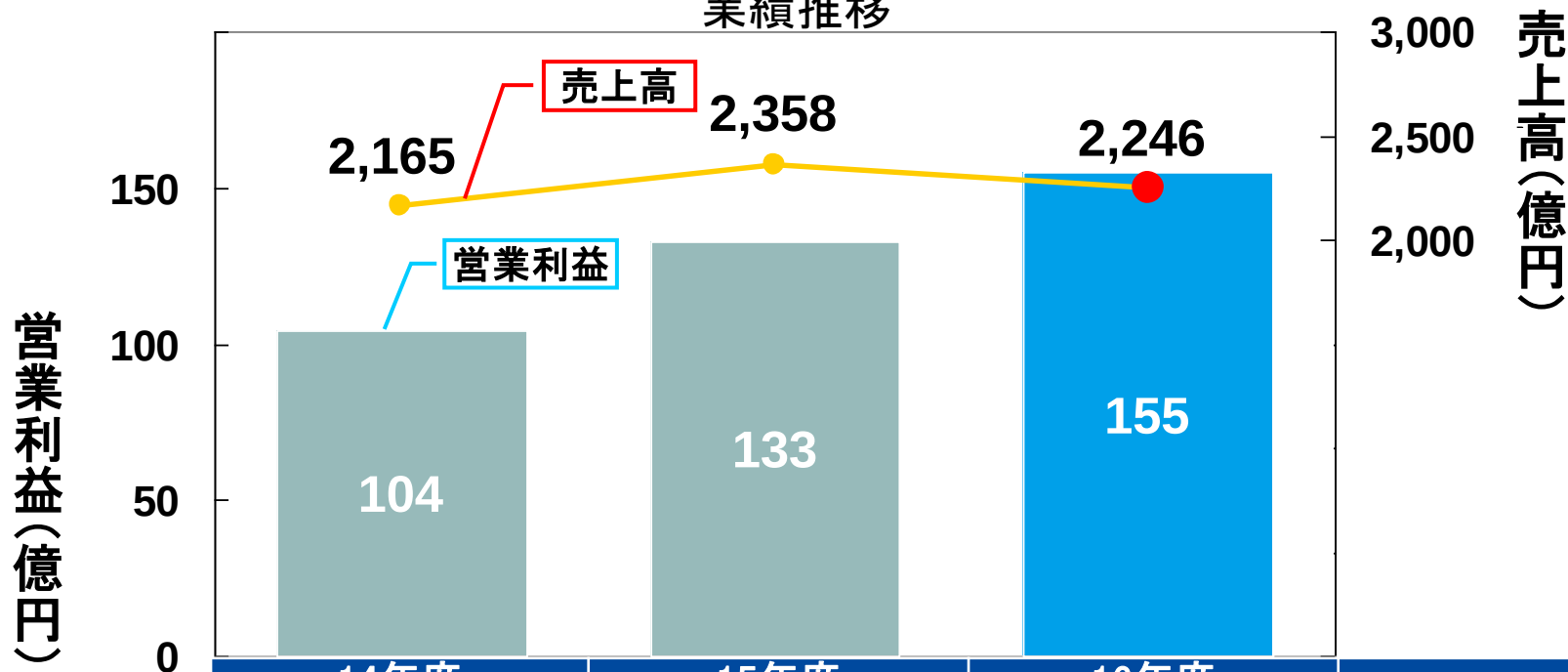
2016年度第3四半期決算について

**1. 売上高は、得意先の増産影響はあったものの、
為替換算影響等により減収**

2. 営業利益は、UPS活動を柱とした合理化効果等により増益

2016年度第3四半期連結決算サマリー

業績推移



	14年度 第3四半期	15年度 第3四半期 (A)	16年度 第3四半期 (B)	(B) - (A)
売上高	2,165	2,358	2,246	-112
営業利益	104	133	155	+22
経常利益	125	101	150	+49
親会社株主に帰属 する四半期純利益	54	37	88	+51

※ 売上高は、得意先の増産影響はあったものの、円高による為替換算影響等により、112億円減収
 ※ 営業利益は、為替換算影響はあったものの、合理化効果等により、22億円増益

製品群別連結売上構成

(億円)

	2015年度第3四半期		2016年度第3四半期		売上高 増減額	構成比 増減
	売上高	構成比	売上高	構成比		
車体プレス製品	2,028	86.0%	1,907	84.9%	-121	-1.1%
トランスミッション製品	280	11.9%	293	13.0%	+13	+1.1%
樹脂製品	32	1.3%	31	1.4%	-1	+0.1%
その他	18	0.8%	15	0.7%	-3	-0.1%
合計	2,358	100%	2,246	100%	-112	—

※ 構成比に大きな変化は無し

得意先別連結売上構成

						(億円)
		2015年度第3四半期		2016年度第3四半期		構成比 増減
		売上高	構成比	売上高	構成比	
日産自動車関連 小計		2,052	87.0%	1,914	85.2%	-1.8%
日産自動車		329	13.9%	355	15.8%	+1.9%
北米日産		381	16.2%	321	14.3%	-1.9%
東風汽車		339	14.4%	319	14.2%	-0.2%
メキシコ日産自動車		303	12.8%	260	11.6%	-1.2%
ジヤトコ(海外拠点含む)		231	9.8%	250	11.1%	+1.3%
欧州日産自動車		203	8.6%	174	7.7%	-0.9%
日産車体		94	4.0%	96	4.3%	+0.3%
カルソニックカンセイ(海外拠点含む)		99	4.2%	82	3.6%	-0.6%
ルノー日産インドア		30	1.3%	24	1.1%	-0.2%
タイ日産自動車		29	1.2%	20	0.9%	-0.3%
インドネシア日産		4	0.2%	7	0.3%	+0.1%
鄭州日産		10	0.4%	6	0.3%	-0.1%

※ 他社拡販により、構成比は合計1.8%減少



得意先別連結売上構成

		2015年度第3四半期		2016年度第3四半期		構成比 増減	(億円)
		売上高	構成比	売上高	構成比		
日産自動車関連以外の得意先 小計		306	13.0%	332	14.8%	+1.8%	
内)ホンダ	米国ホンダ	76.8	3.3%	60.9	2.7%	-0.6%	
	本田技研工業	14.7	0.6%	29.3	1.3%	+0.7%	
	メキシコホンダ	17.2	0.7%	20.9	0.9%	+0.2%	
	インドネシアホンダ	3.4	0.1%	15.9	0.7%	+0.6%	
	英国ホンダ	12.9	0.5%	13.3	0.6%	+0.1%	
マツダ	マツダ	20.8	0.9%	21.6	1.0%	+0.1%	
	メキシコマツダ	13.7	0.6%	9.5	0.4%	-0.2%	
ルノー	ルノー	19.9	0.8%	34.6	1.5%	+0.7%	
	東風ルノー	0.1	0.0%	9.6	0.4%	+0.4%	
ダイナックス(海外拠点含む)		18.0	0.8%	20.2	0.9%	+0.1%	
アイシンAW(海外拠点含む)		7.3	0.3%	10.0	0.4%	+0.1%	
富士重工業		3.8	0.2%	4.4	0.2%	0.0%	
トヨタ(海外拠点含む)		5.1	0.2%	3.9	0.2%	0.0%	
UDトラックス		3.4	0.1%	3.1	0.1%	0.0%	
ダイハツ		2.0	0.1%	1.8	0.1%	0.0%	
いすゞ自動車		1.8	0.1%	1.4	0.1%	0.0%	
NSKワーナー		1.6	0.1%	1.4	0.1%	0.0%	
スズキ		1.0	0.0%	0.7	0.0%	0.0%	
三菱自動車工業		0.7	0.0%	0.6	0.0%	0.0%	

※ ホンダグループおよびルノーへの拡販を中心に売上高が26億円増加し、構成比は1.8%増加



営業利益の増減要因

(億円) UNIPRES

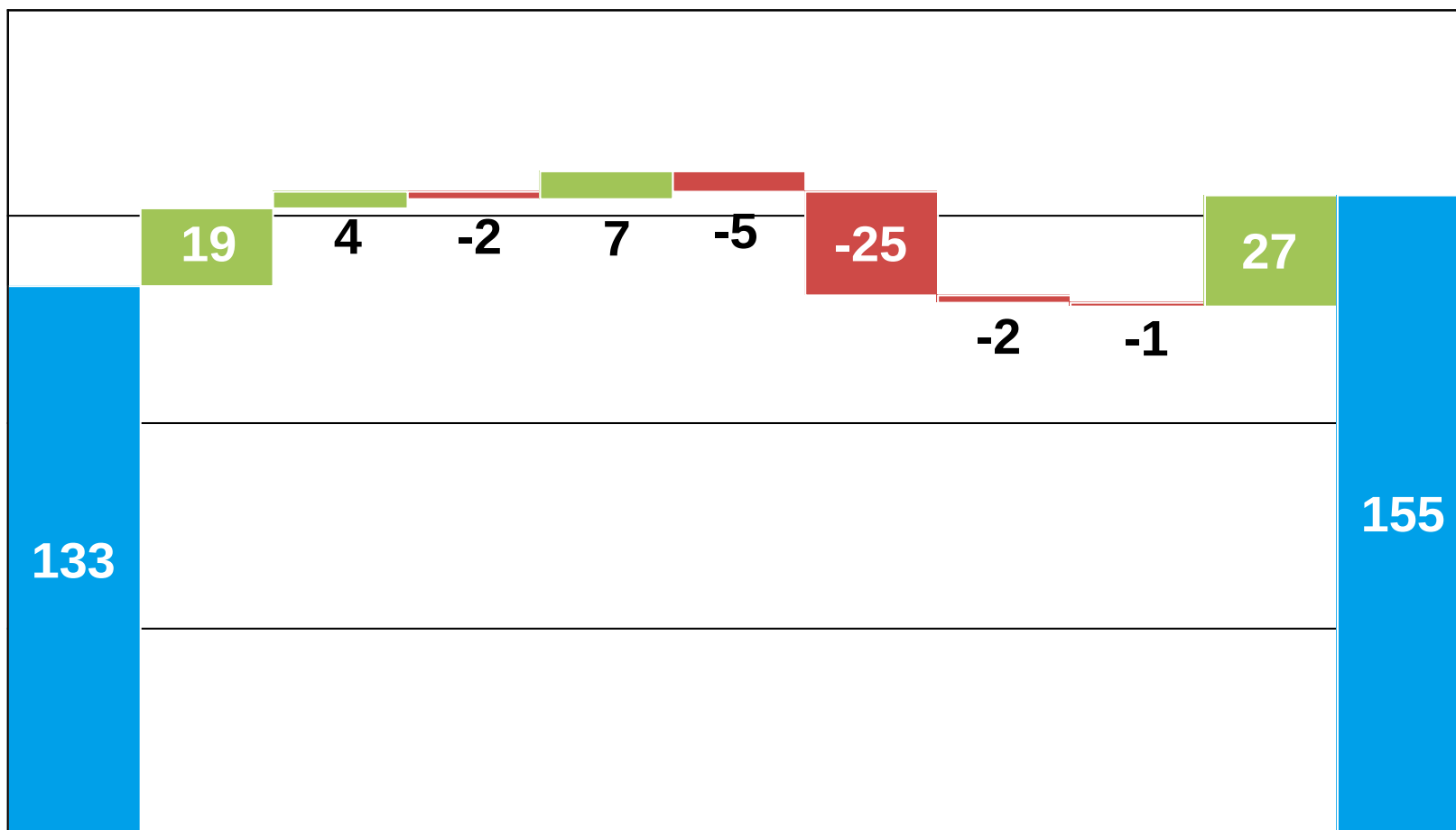
200

150

100

50

0



第3四半期
2015年度

車種構成
変化等
操業度及び

減価償却費

販売管理費

米州の改善等

新車準備費用

為替変動に
よる換算差

連結調整

その他

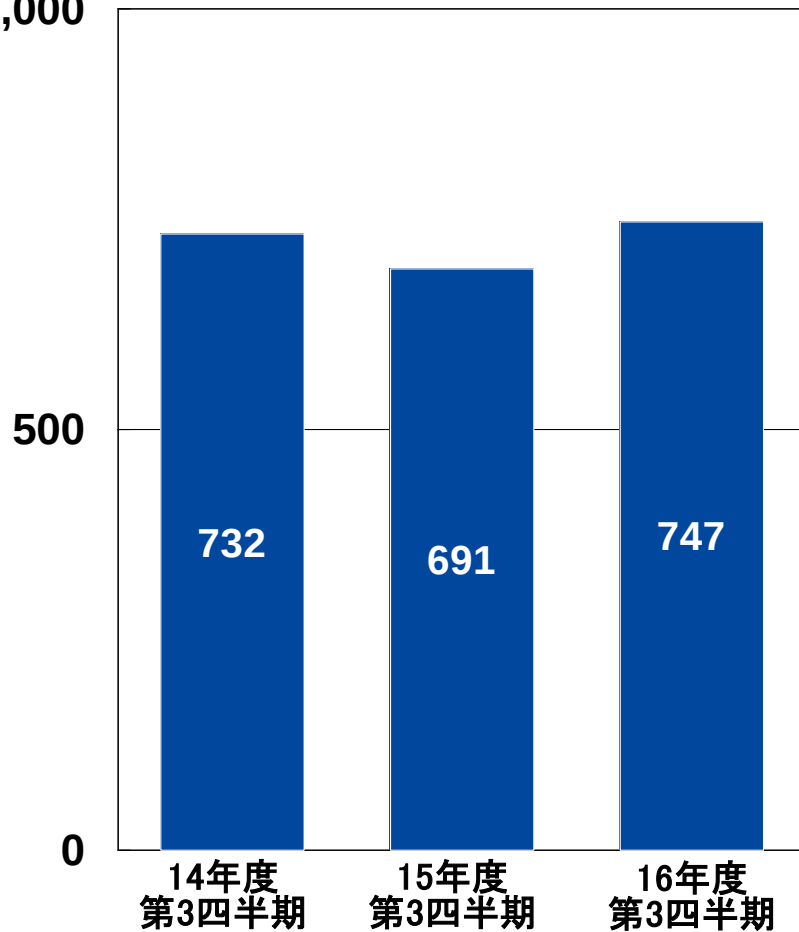
合理化効果

第3四半期
2016年度

地域別売上高・営業利益(日本)

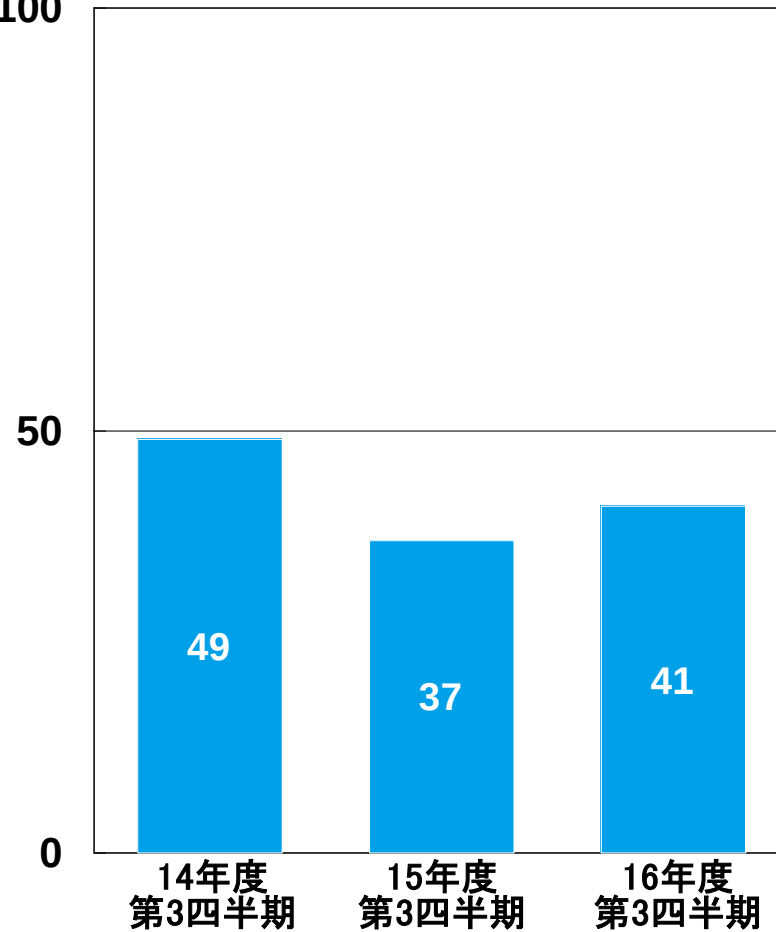
(億円)
1,000

売上高



(億円)
100

営業利益



※ 売上高は、得意先の増産影響等により、8.1%増収

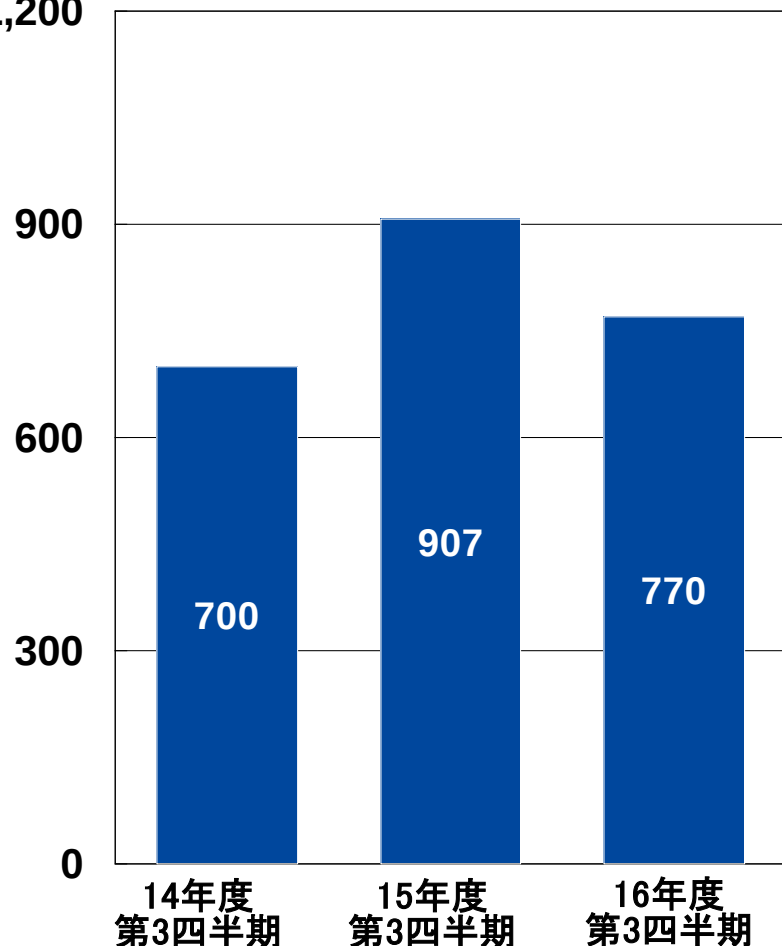
※ 営業利益は、4億円増益

地域別売上高・営業利益(米州)

(億円)

1,200

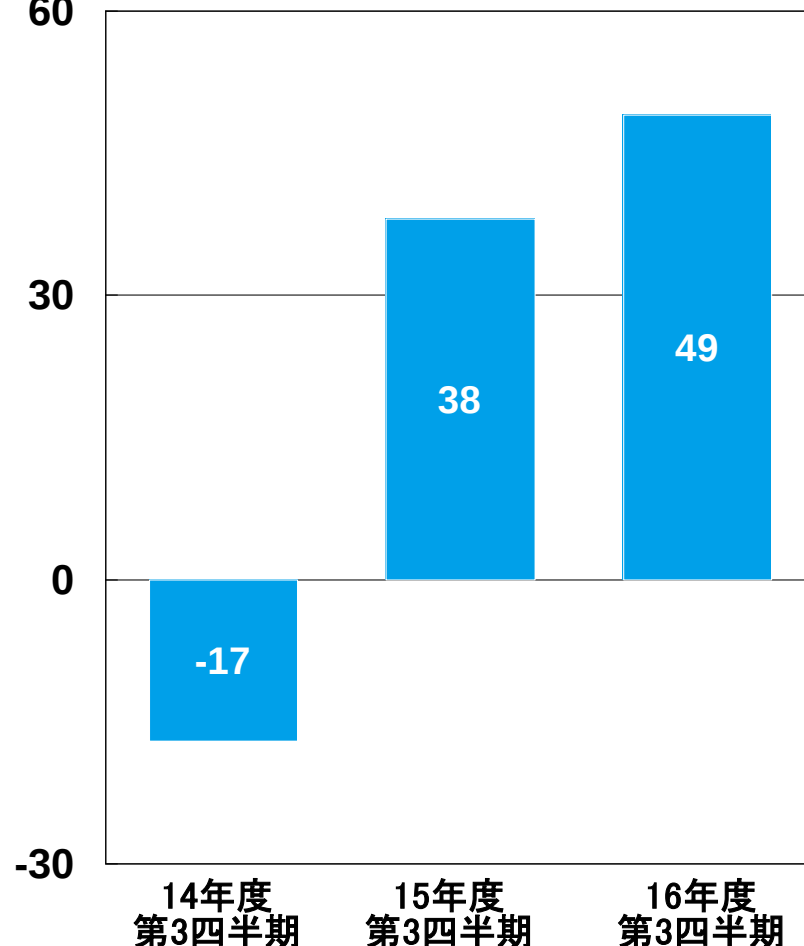
売上高



(億円)

60

営業利益



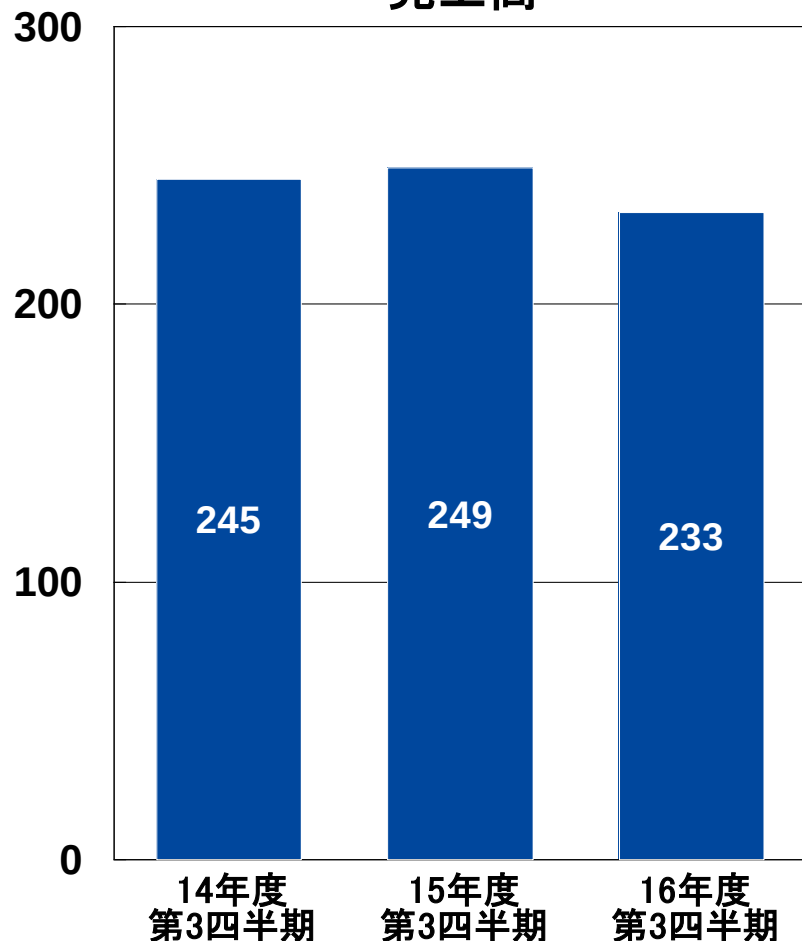
※ 売上高は、得意先の増産影響はあったものの、為替換算影響等により15.1%減収

※ 営業利益は、合理化効果等により、11億円増益

地域別売上高・営業利益(欧州)

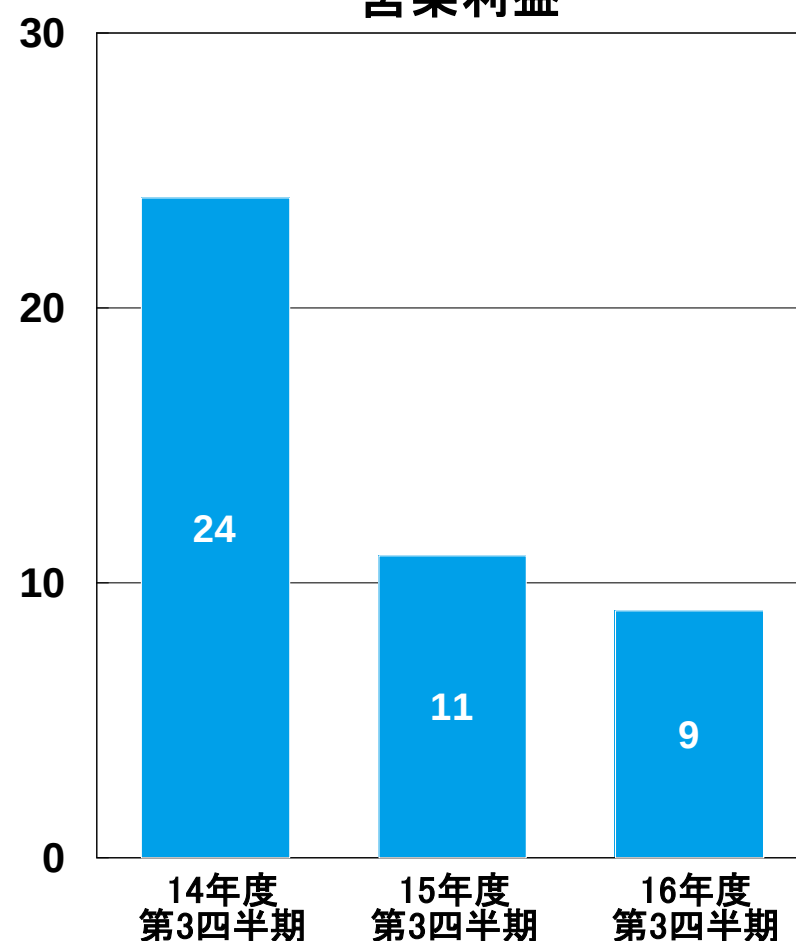
(億円)

売上高



(億円)

営業利益



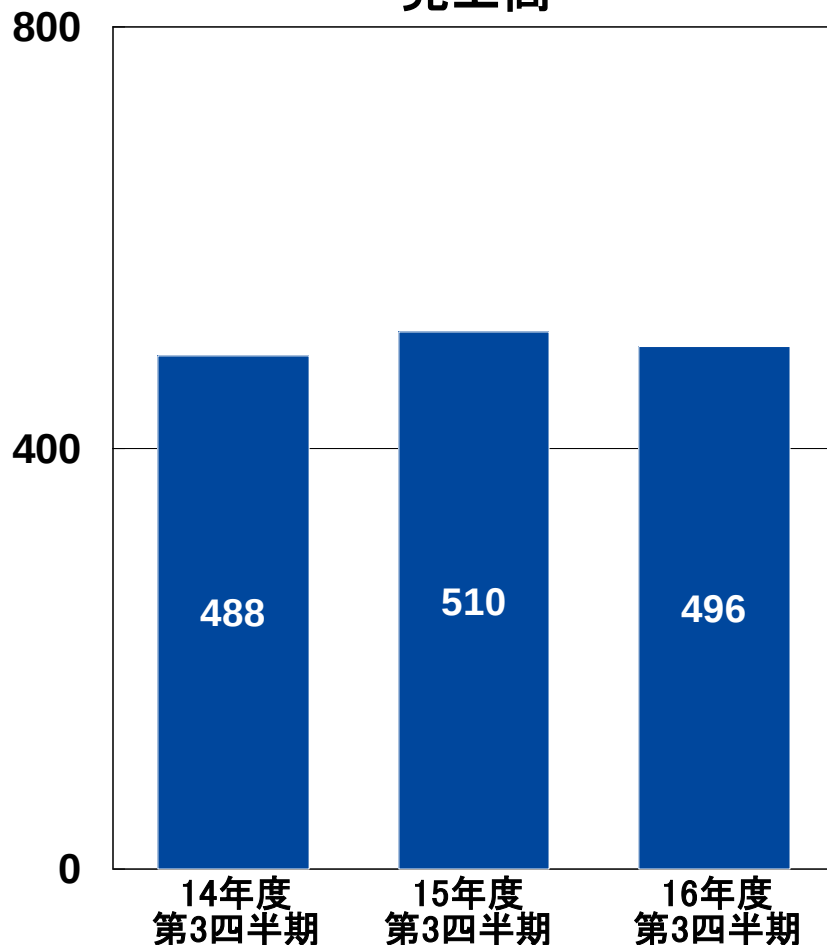
※ 売上高は、得意先の増産影響はあったものの、為替換算影響等により、6.4%減収

※ 営業利益は、2億円減益

地域別売上高・営業利益(アジア)

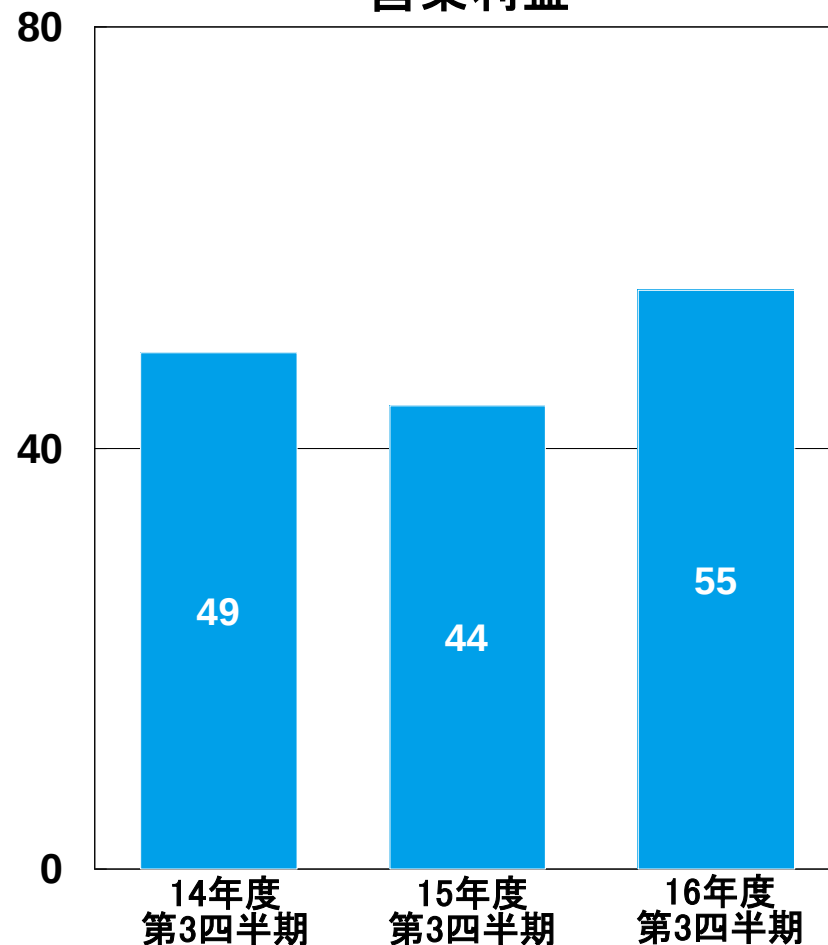
(億円)

売上高



(億円)

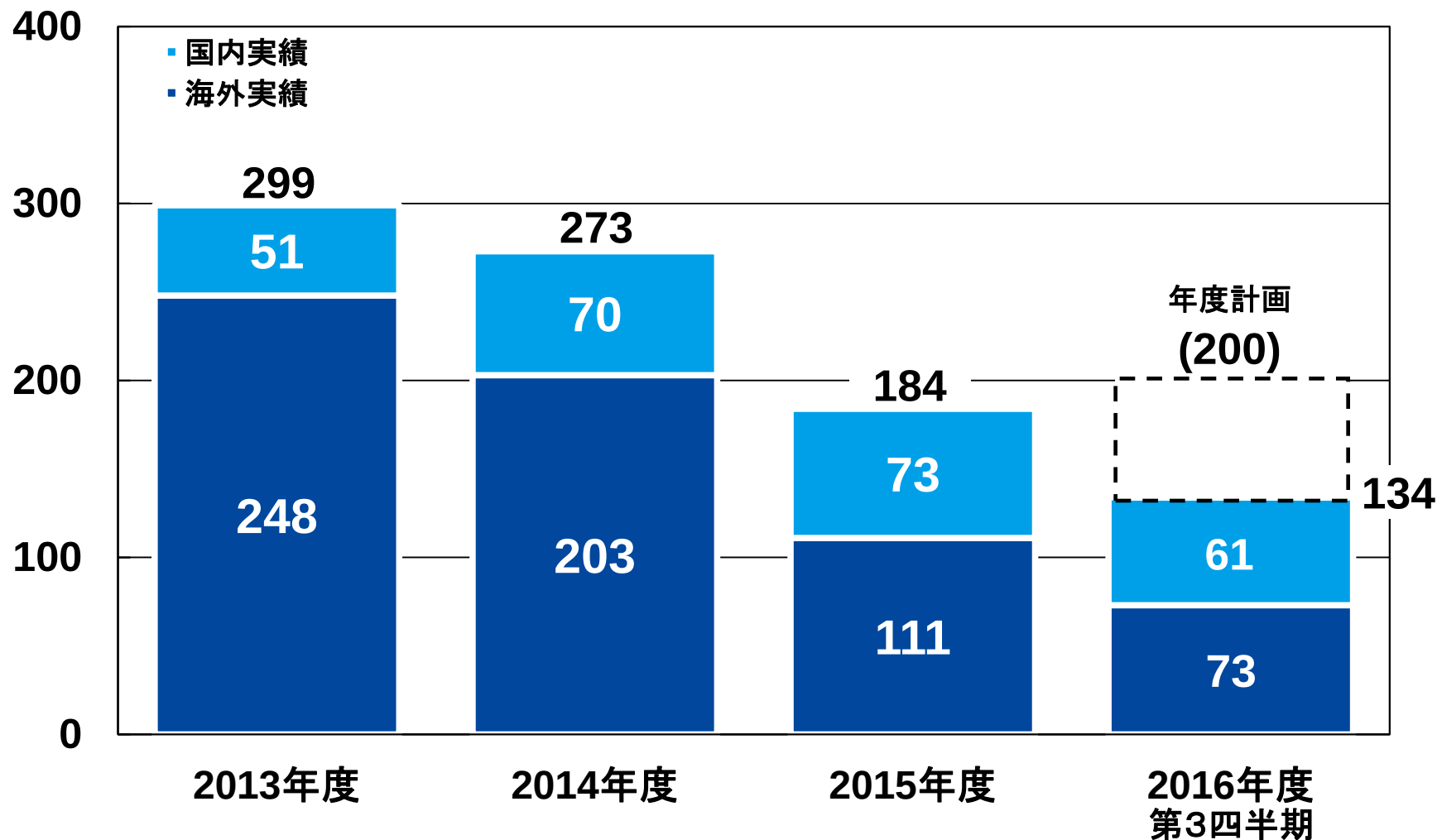
営業利益



※ 売上高は、得意先の増産影響等はあったものの、為替換算影響等により、2.7%減収
 ※ 営業利益は、合理化効果等により、11億円増益

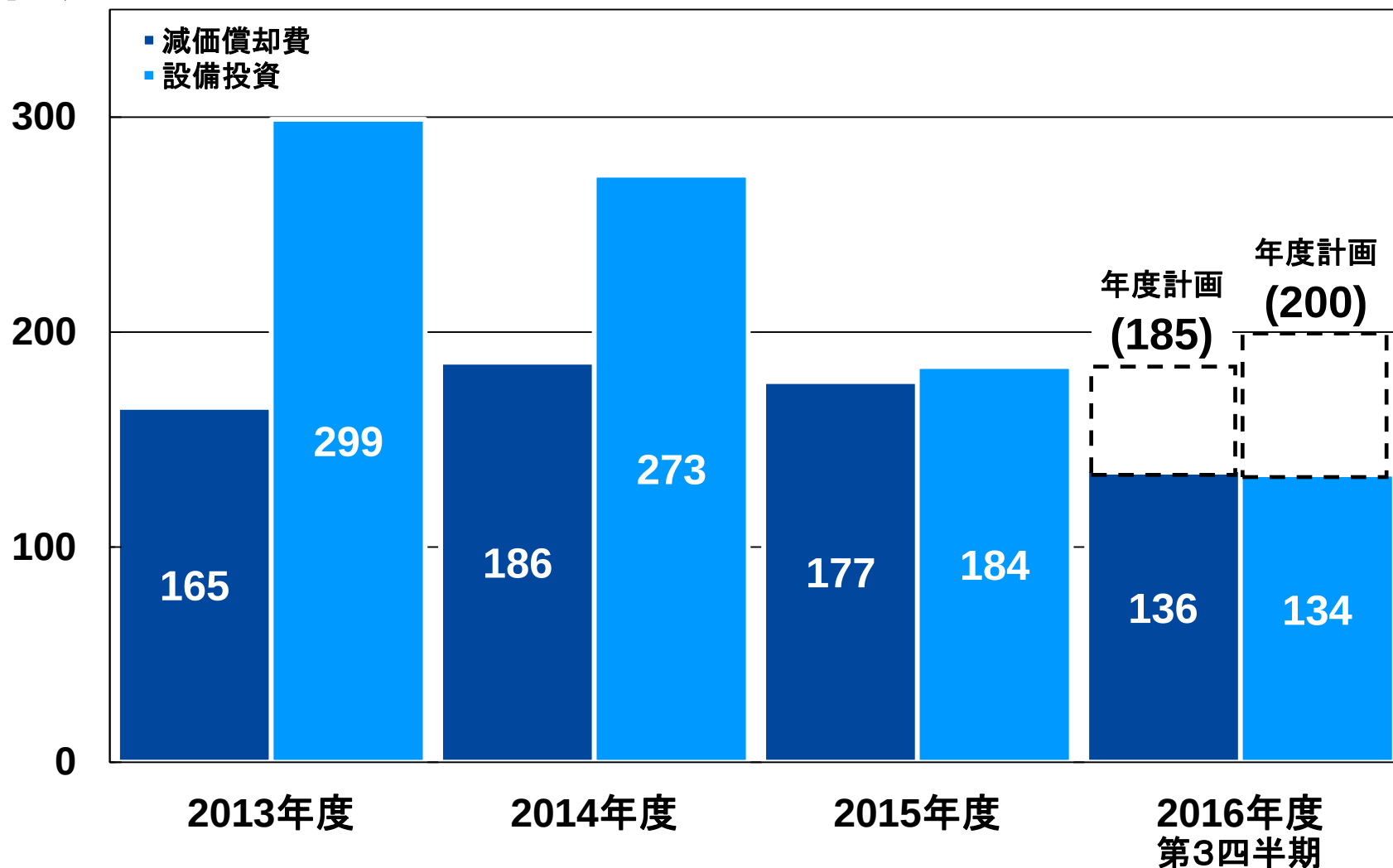
設備投資の推移

(億円)



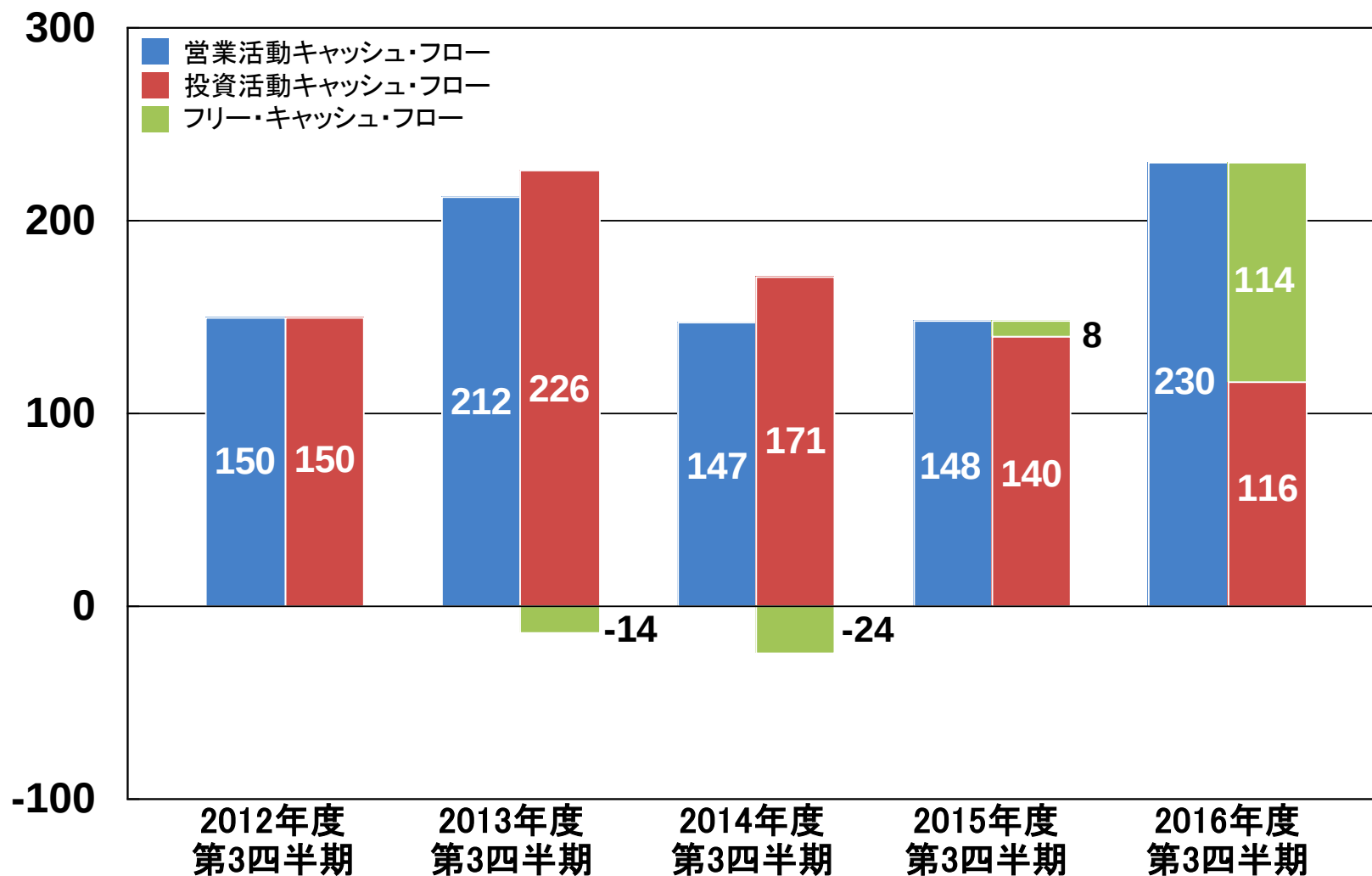
減価償却費の推移

(億円)



※ 設備投資・減価償却費ともに、ほぼ計画通り

(億円)





有利子負債・純有利子負債残高の推移

(億円)

UNIPRES

500

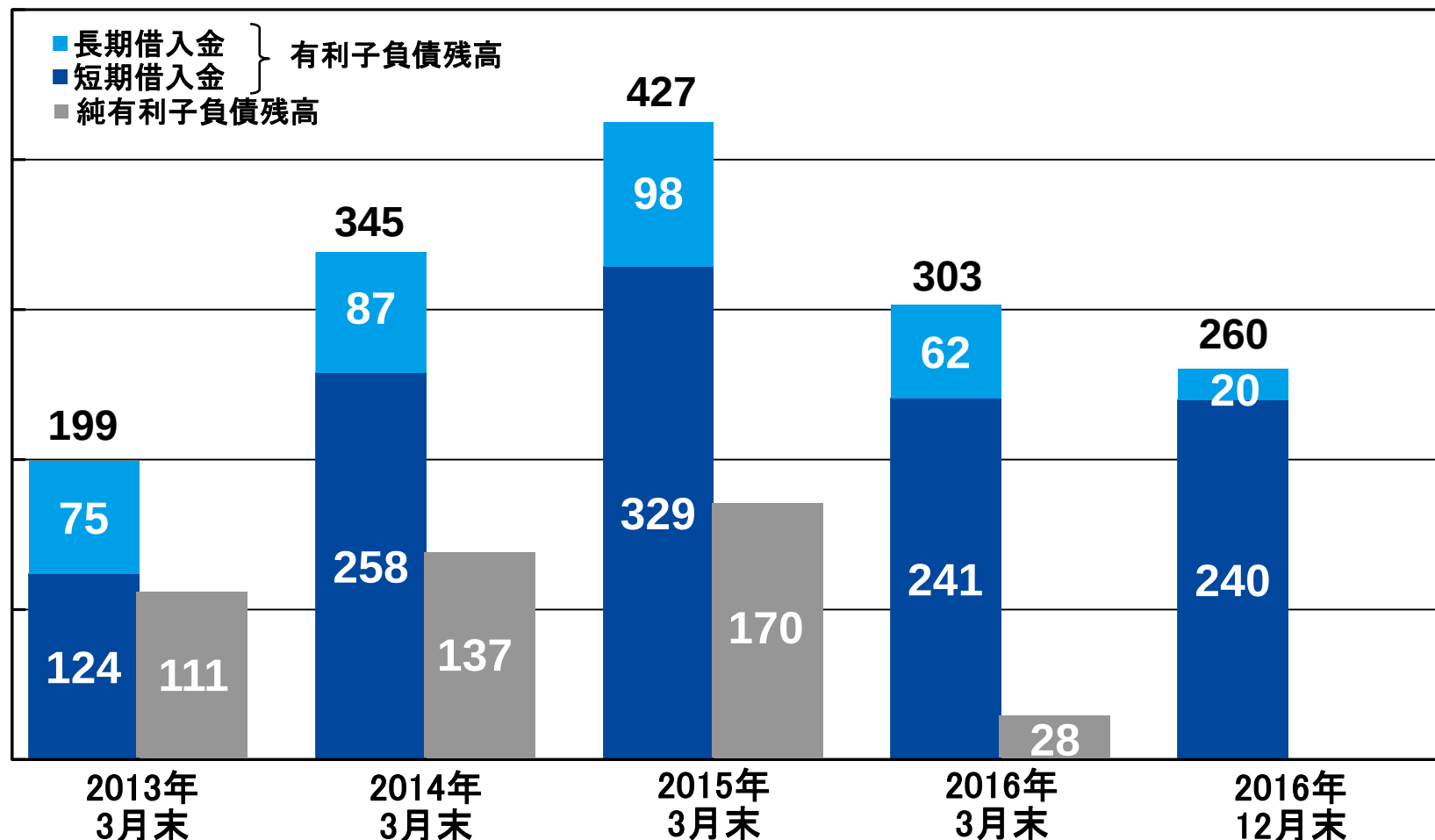
400

300

200

100

0



※ 有利子負債は、前年度末に比べ、43億円減少

※ 現預金を含めた純有利子負債は、0億円に(28億円減少)

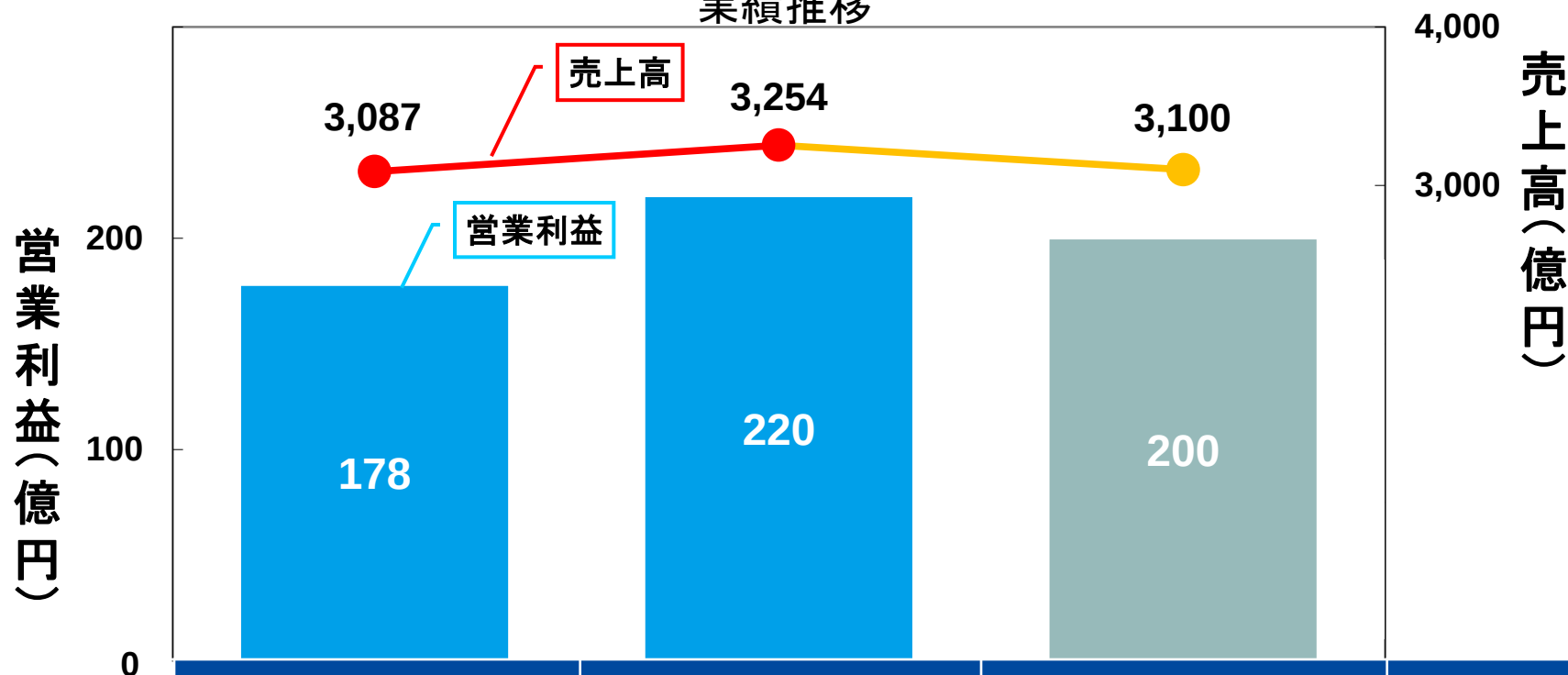


2016年度見通しについて

1. 日本市場は、漸減傾向が継続
北米市場は、米国の自動車販売の伸びが鈍化
欧州市場は、回復基調を維持
新興国市場の成長は鈍化
2. 売上は、生産台数増が見込めるものの、為替換算影響等により減収
営業利益は、為替換算影響等により減益
3. 海外の生産基盤強化を中心に設備投資を計画

2016年度連結業績計画サマリー

業績推移



	14年度	15年度(A)	16年度計画(B)	(B)-(A)
売上高	3,087	3,254	3,100	-154
営業利益	178	220	200	-20
経常利益	184	182	185	+3
親会社株主に帰属する当期純利益	72	98	100	+2

※ 売上高は、為替換算影響等により減収

※ 営業利益は、為替換算影響等により減益



UNIPRES

(円)

	2015年度 第3四半期		2016年度 第3四半期		2016年度 計画前提
	期中平均	期末	期中平均	期末	
米ドル	121.63	120.54	107.35	116.53	110.00
ポンド	185.43	181.86	150.80	131.00	155.00
ユーロ	134.39	134.94	121.04	113.29	126.00
ペソ	7.72	7.05	5.94	5.17	6.50
人民元	19.32	18.97	16.49	15.15	17.20
ルピー	1.88	1.82	1.60	1.72	1.65
バーツ	3.57	3.30	3.09	2.91	3.10
ルピア	0.0091	0.0082	0.0082	0.0078	0.0080

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で当社が知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績はかかる予想と大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・ 主要市場（日本、米州、欧州、アジア等）の経済状況、消費動向、及び自動車業界得意先メーカー各社の業況・戦略等に伴う製品需給の急激な変動
- ・ 原油価格や鋼材価格の高騰に伴う当社製品製造コストへの影響
- ・ 為替相場の大幅な変動
- ・ 金融・資本市場における金利等の変動 など